



平成 30 年 11 月 9 日

各 位

会社名 株式会社ヒガシマル  
代表者 代表取締役社長 東 勤  
(コード番号 2058)  
問合せ先 管理部長 種子田 浩市  
(TEL 099-273-3859)

平成 31 年 3 月期第 2 四半期の業績予想と実績値との差異及び  
通期の業績予想の修正に関するお知らせ

平成 30 年 5 月 10 日に公表しました平成 31 年 3 月期の第 2 四半期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向等を踏まえ、平成 31 年 3 月期通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期業績予想と実績値との差異

平成 31 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想と実績値との差異 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,299	百万円 60	百万円 220	百万円 134	円 銭 28.68
実績値 (B)	6,007	287	349	207	44.47
増減額 (B-A)	△292	227	129	73	
増減率 (%)	△4.6	372.0	58.2	53.9	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	7,299	355	389	200	42.51

平成 31 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 個別業績予想と実績値との差異 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,676	百万円 △17	百万円 134	百万円 87	円 銭 18.54
実績値 (B)	3,496	172	368	250	53.63
増減額 (B-A)	△179	190	234	163	
増減率 (%)	△4.9	-	174.4	187.2	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	4,728	283	460	304	64.72

## 2. 平成 31 年 3 月期通期業績予想の修正

平成 31 年 3 月期通期連結業績予想の修正（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,370	88	425	270	57.51
今回修正予想 (B)	11,808	326	425	270	58.84
増減額(B-A)	-562	238	0	0	
増減率(%)	△4.6	270.4	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 3 月期)	13,551	365	409	131	28.05

平成 31 年 3 月期通期個別業績予想の修正（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,955	△159	162	105	22.42
今回修正予想 (B)	6,440	226	409	275	59.93
増減額(B-A)	△515	385	247	170	
増減率(%)	△7.5	-	152.4	161.9	
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 3 月期)	8,142	91	283	160	34.17

## 3. 差異の理由

当第 2 四半期の連結業績につきましては、個別及び連結子会社の業績が比較的堅調に推移したことから、前回予想値を上回る結果となりました。

個別業績につきましては、水産事業の養魚用配合飼料の製造において、受託製造の大幅な低下見込みによる収益悪化を想定していました。売上高は当初予想を下回りましたが、利益面では生産性向上への取り組みや経費削減策並びに新製品「ウナギ用配合飼料」の拡販等が寄与し前回予想値を上回る結果となりました。

## 4. 修正の理由

売上高につきましては、受託製造の現状を踏まえ下方修正いたしました。利益面では第 2 四半期までと同じく、生産性向上への取り組みや経費削減策等を引き続き継続し、併せて足元の業績を反映して上方修正しました。

また、期中に自己株式取得を実施したことから 1 株当たり当期純利益予想が若干高くなっております。

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上